

「しらかし」は豊栄図書館正面にあるシンボルツリーの樹種です。



新年度のごあいさつ



新潟市立豊栄図書館・松浜図書館 館長 木村 隆行

今年度から館長を仰せつかりました木村といたします。よろしくお願いいたします。
赴任して印象的に感じたことがいくつかあります。

- 1 本好きの保護者と乳幼児の利用が多い。
- 2 勉学にいそしむ大学生らしい人が多い。
- 3 テーマ図書も敏感に反応していただける。
- 4 お一人で借りられる冊数が多い。
- 5 歴史を感じさせる貴重なAV資料、特にオーディオ資料が多い。
- 6 ボランティアの皆様の活動が大変活発。
- 7 豊栄図書館も松浜図書館も昼間の男性の利用が多い。
- 8 希少価値のある専門的な図書資料も備えている。



熊本地震の後、防災のテーマ展示も多く利用していただきました。

まず、豊栄図書館も松浜図書館も、乳幼児を連れられた保護者（男性も多い）が多いと思いました。インターネットを利用した情報収集・調べものが多くなりがちですが、小さい時から読書にいそしむことは素晴らしいことと思います。多くの図書館で、子どもに対する読み聞かせなどに積極的に取り組んでいることの成果が、次世代育成の一助になっていると確信しました。

新潟医療福祉大学の学生さんと思われる方々も多くいらっしゃいます。快適な環境で、図書館の電源・WiFiをうまく利用して、勉学に励んでいる姿は頼もしく感じます。また、還暦以上の年代の方にとってなつかしく、すでにレンタル店では見かけないようなAV資料も豊栄図書館に沢山ありますので、ぜひご利用いただきたいと思います。

最後に、豊栄図書館、松浜図書館とも地域の方々から支えられ、ボランティアの皆さんのご尽力をいただきながら運営してここまで来ましたことにお礼申し上げます。今後とも職員一同、使いやすい、皆様に愛される図書館にして行きたいと思っておりますので、応援よろしくお願いいたします。





うちどく（家読）のススメ



新潟市

うちどくってなに？

うちどく（家読）は、家族ふれあい読書 のことです。

いっしょに読む

読み聞かせをする

感じたことを話し合う

など



「うちどく読書ノート」に
読書の記録もできるよ！
図書館で配布中です。

読んだ本について話し合うことで、家族のコミュニケーションが深まります。
テレビやゲームから離れて、ひととき家族で読書の時間を楽しみませんか。

地区図書室の 利用方法 が変わります！



北区内には2つの地区図書室（濁川地区図書室・南浜地区図書室）
があります。平成28年4月から、開館時間等が変わります。
どうぞご利用ください！

開館時間

月曜日から金曜日

午前8時30分～午後5時30分

- ★セルフ方式で貸出ができます。
- ★予約申し込みができます。
- ★ブックポストで本の返却ができます。

図書館職員の在室時間帯は、
これまでどおりの貸出・返却方法
です。

利用したい本・返却本を図書館
職員にお渡しください。

◇ はじめて利用される方へ
図書館職員が在室している時間帯に利用登録ができます。

◇ 図書室職員の在室時間帯

濁川地区図書室
（濁川連絡所2階）

月・水・金曜
午後1時～午後5時

南浜地区図書室
（南浜連絡所2階）

水・金曜
午後1時～午後5時





『「和食」って何?』

阿古 万里/著, 筑摩書房



最近、世界の至る処で和食がブームとなっています。では、「和食とは何か」と問われると、具体的に説明することが難しく、また日頃食べているものも、どこまで和食と言えるのでしょうか。本書は、日本の文化である和食を中心に、食の歴史が紹介されており、時代によって食生活は変化し続けていることに気付かされます。(中村)

『きゃべつばたけのいちにち』

甲斐 信枝/さく, 福音館書店



もんしろちょうが舞う季節になりました。きゃべつばたけには、もんしろちょうが産みつけた卵がいっぱい。そこからかえったあおむしもいっぱい。そして、あおむしをねらう生きものもいっぱい。突然襲ってくる夕立。どの生きものも懸命に生きています。きゃべつばたけを舞台に繰り広げられる、様々な命のいとなみ。じんわりと、生命のいじらしさを感じます。(三富)



『台所防災術 がんばらなくても大丈夫』

坂本 廣子・坂本 佳奈/著
農文協

阪神・淡路大震災で被災した料理研究家親子が、台所目線でまとめた暮らしの備えの本。電気が復旧するまでの食事術、限られた水と熱源で食事を用意する方法など、被災からふつうの暮らしに戻るまでの間に、どんな備えがあれば心強いかがわかります。

生きるためのベースになるのが台所。ふだんの暮らし方が、自然と、災害に対する備えになる。「台所からのがんばらない防災術」は、どの家庭でも参考になるのではないのでしょうか。(藤田)

『石の神』

田中 彩子/作
一色/画
福音館書店



江戸時代後期の石屋を舞台にした少年たちの成長物語。石工修行に励む寛次郎の前に、謎めいた少年・申吉さるきりが現われます。社会の底辺で育った申吉は石の神に愛でられた天才、一方の寛次郎は努力の人。少年たちを取り巻く親方や兄弟子との関わりの中で、反発ばかりの二人に変化がきざします。

当時の職人の世界が生き生きと描かれ、まるで読者もその場に立ち会っているような感覚になります。どうぞご一読ください。(関)



5月の予定



豊栄図書館



豊栄図書館キャラクター
とよたん

おはなしのへや にて

☆ わらべうたのじかん

このゆびとまれ♪

5月14日(土)

午後2時～午後2時45分

わらべうたで 体を使って遊ぶ会です。
おうちの方といっしょにどうぞ!

対象: 幼児から(大人も)

集会室 にて

としょかんのおはなしのじかん

★赤ちゃん(0～2歳)向け

毎週土曜日 午前10時半～10時50分

5月7日・14日・21日・28日

★幼児から

第3土曜日 午後2時～2時半

5月21日

毎週日曜日 午前10時半～11時

5月1日・8日・15日・22日・29日

ボランティアによる おはなしのじかん

★幼児から 午後2時～2時半

第1土曜日: 5月7日

(おはなしバスケット)

第2・第4日曜日: 5月8日・22日

(豊栄図書館応援団)

第4土曜日: 5月28日

(クリーク・クラック)

おはなしのへや にて



松浜図書館



としょかんのおはなしのじかん

★赤ちゃん(0～2歳)向け

毎週木曜日・午前11時～11時20分

5月12日・19日・26日

2階・和室にて

★幼児・児童向け

毎週日曜日・午後3時～

5月1日・8日・15日・22日・29日

図書館内(児童書コーナーにて)

ボランティアによるおはなしのじかん

★第2土曜日・午前11時～11時30分

5月14日(こんぺいとう)

対象: 幼児から *2階・和室にて*

編集・発行 : 新潟市立豊栄図書館

〒950-3323 新潟市北区東栄町1-1-35 TEL:025-387-1123 FAX:025-384-6600

新潟市立松浜図書館

〒950-3126 新潟市北区松浜1-7-1 TEL:025-387-1771 FAX:025-259-7331

発行日 : 2016年5月

ホームページ : <http://www.niigatacitylib.jp/>